## 3年生学年だより



豊中市立第五中学校 2016年6月6日(月) No.17

## 次につなげる~修学旅行~

3年生になって初めての大きな行事、修学旅行。楽しかった出来事や今後乗り越えていかなくてはならない課題など様々なものが見えてきた3日間だったと思います。修学旅行を終え、6月2日1限に学年集会がありました。修学旅行の感想文は今後の学年通信に載せたいと思いますので、今回は学年集会の話を主に載せていきます。

修学旅行当日までに何度も話し合いがあり、すでにクラスミーティングを終えていたクラスがあったこと、学年ミーティングの後に宿舎でクラスミーティングをしたクラスがあったことなど、当日に伝えきれなかった各クラスの動きについての話、ミーティングそのものはあくまでクラスが良い方向に向かうためのきっかけの 1 つなので、この修学旅行がゴールではなく次につなげていくことが大切であるという話など、63 期生のこれからにつながる大切な話がありました。学年ミーティングやクラスミーティングを行ったからといってその場ですぐに "結論"が出る訳ではありません。自分達の思いを出し合い、みんなが同じ目標に向かって努力することが一番重要なことであり、今回、各クラスでのやり方やタイミングに違いはあったにせよ、修学旅行委員さんたちの頑張りやみなさんの協力によって学年全体としては"今後につながるミーティング"をこの修学旅行を通じて行うことができたのではないでしょうか。

話の中で、63 期生についてこのような言葉が出てきました。覚えていますか?

「(みなさんは)すごい人たち。」 「すごい学年だと思った。」

「その場で発言がたくさん出る学年。」

「みんなの力でいい発言がいっぱい出た。」

「厳しい時間設定もあったが、行程をすべてこなすことが出来た。すごいと思った。」





こうした言葉がたくさん出てきたのは、校外学習や湖畔学舎などでの反省を忘れることな く修学旅行を無事終える事ができたからだと思います。63 期生の良いところがたくさん発 揮できた修学旅行だったと思いますし、そのなかででてきた課題についてはこれからも時間 をかけて乗り越えていってほしいと思います。



## 修学旅行写真

























